



DCD (発達性協調運動障害) 最前線 ～有効な支援法の確立へ～



写真提供：岡山県観光連盟

The Japanese Society of Developmental Coordination Disorder 第6回日本DCD学会学術集会

会期 2023年4月22日(土)・23日(日)

会場 岡山コンベンションセンター

大会長 狩長 弘親 吉備国際大学保健医療福祉学部 作業療法学科

実行委員長: 河本 聡志 倉敷成人病センター リハビリテーション科

顧問: 七木田 敦 広島大学大学院 人間社会科学研究科

ハイブリッド開催
(現地+WEB)

<https://med-gakkai.jp/6dcd/>



■主催事務局 吉備国際大学保健医療福祉学部 作業療法学科 〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8 TEL & FAX: 0866-22-9454

■運営事務局 株式会社メッド 〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3 TEL: 086-463-5344 FAX: 086-463-5345 E-mail: 6dcd@med-gakkai.org

第6回日本DCD学会学術集会 サテライト・セミナー

学術集会にあわせてより多角的に学べるよう、2つのセミナーを企画しました。セミナー1では、適応行動の標準化された尺度である日本版 Vineland-II 適応行動尺度の実施方法についてご講演いただきます。子どもたちの医療・療育・教育・保育に関わるうえで、日常生活において何がどこまでできているかを捉えていく適応行動の視点は重要であり、日本版 Vineland-II 適応行動尺度は世界的にも広く用いられています。また、セミナー2では、感覚面のアセスメントと支援についてご講演いただきます。感覚の問題として、騒々しさが耐えられない、蛍光灯の部屋では頭痛がするなど日常生活や学校生活にも影響することが多く、協調運動の問題に対応するうえで併せて考える必要があります。

日 時：2023年4月23日（日） 15：00～18：00

現地＋ライブ配信（オンデマンド配信はありません）

会 場：岡山コンベンションセンター コンベンションホール

[岡山コンベンションセンター\(ママカリフォーラム\) \(mamakari.net\)](https://mamakari.net)

参加費：7,000 円

対象者：医療、心理、福祉、教育、保育、保健分野の臨床家・実践家・研究者

※サテライト・セミナーのみの参加も可能です。

プログラムと講師：

15：00～16：30 セミナー1

「適応行動のアセスメント～Vineland-II 実施方法編～」

講師：辻井正次（中京大学現代社会学部現代社会学科 教授）

16：30～18：00 セミナー2

「感覚面のアセスメントと支援」

講師：岩永竜一郎（長崎大学生命医科学域 教授/長崎大学子どもの
心の医療・教育センター 副センター長）

お申込み：学術集会のホームページよりお申し込みください。

[Home | 第6回日本DCD学会学術集会 \(med-gakkai.jp\)](https://med-gakkai.jp)

申込期間：2023年2月8日（水）～2023年4月23日（日）17：00

連絡・注意事項：

1. ご参加・ご視聴は、お申し込みになられたご本人様のみが可能です。
2. 講義の録音・録画・スクリーンショット等は一切禁止いたします。
著作権法の遵守をお願いいたします。
3. 通信環境や予期せぬ事態により受講者に生じた損害に対して、当学会は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

お問い合わせ先：

株式会社メッド（岡山県倉敷市松島 1075-3）

TEL：086-463-5344 FAX：086-463-5345

E-mail：6dcd@med-gakkai.org